

様式第4のハ（第4条、第5条関係）

屋外タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要					
貯蔵する危険物の概要		引火点	℃	貯蔵温度	℃
基礎、据付方法の概要					
タンクの構造、設備	形状		常圧・加圧 (kPa)		
	寸法		容量		
	材質、板厚				
	通気管	種別	数	内径又は作動圧	
				mm kPa	
	安全装置	種別	数	作動圧	
				kPa	
	液量表示装置		引火防止装置	有 ・ 無	
不活性気体の封入設備		タンク保温材の概要			
注入口の位置			注入口付近の接地電極	有 ・ 無	
防油堤	構造		容量	排水設備	
ポンプ設備の概要					
避雷設備					
配管					
消火設備			タンクの加熱設備		
工事請負者住所氏名		電話			

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

様式第 4 のハ（第 4 条、第 5 条関係）

屋外タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		油槽所			
貯蔵する危険物の概要		引火点	40℃	貯蔵温度	常温
基礎、据付方法の概要		20mPC杭6本打設し、その上に1.5mの鉄筋コンクリート造の基礎を設ける。タンク下部は、アスファルトモルタルを敷設する。			
タンクの構造、設備	形状	縦置円筒型	常圧・加圧 (kPa)		
	寸法	内径 5000mm 高さ 4500mm	容量	80kℓ	
	材質、板厚	底板 9.0mm, 側板 6.0mm, 屋根板 4.5mm アニュラ板 9.0mm 全て SS400			
	通気管	種別	数	内径又は作動圧	
		無弁通気管	1	100mm	
	安全装置	種別	数	作動圧	
		なし		kPa	
	液量表示装置	フロート式	引火防止装置	有・無	
不活性気体の封入設備	なし	タンク保温材の概要	なし		
注入口の位置		防油堤の東側	注入口付近の接地電極	有・無	
防油堤	構造		容量	排水設備	
	鉄筋コンクリート造 (高さ 1000mm 厚さ 150mm)		100kℓ	防油堤内に集水ますを設け 防油堤外に弁を設ける	
ポンプ設備の概要		ギャーポンプ (0.5Mpa, モーター2.2kW) 2基 (耐圧防爆構造)			
避雷設備		JIS-A4201:2003 による保護角法 (突針 1本)			
配管		STPG 黒さび止め塗装			
消火設備		第3種消火設備	タンクの加熱設備	なし	
工事請負者住所氏名		株式会社衣東〇〇製造所 電話〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇			

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。